

福岡病院での診療情報を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究代表者	杉山 晃子
2. 研究課題名	全身療法を行うアトピー性皮膚炎患者を対象とした治療効果に関する観察研究
3. 研究の概要	<p>当院では、最適な治療を患者さんに提供するために、病気の特性を研究し、診断法、治療法の改善に努めています。九州大学病院皮膚科の共同研究として、現在アトピー性皮膚炎の患者さんを対象として、全身療法(飲み薬、注射)の効果や副作用に関する「臨床研究」を行っています。</p> <p>重症のアトピー性皮膚炎の全身療法には、飲み薬や注射があります。しかし、新規注射薬については最適な使用方法や効果が出た時の薬剤中止の基準、長期安全性についてまだ不明な点も多いです。また、飲み薬と注射薬との明確な使い分けもまだ明らかではありません。そのような中、日常診療の中での全身療法の効果や副作用、適切な使用方法を知るには、多数の患者さんの治療状況の詳細な情報が必要です。しかし、日本におけるそのような調査は、まだ行われていません。</p> <p>本研究は、アトピー性皮膚炎と診断され、全身療法(飲み薬や注射)を行う患者さんの病歴や重症度などの情報を集め、その中で全身療法の治療効果や副作用、合併症などを解析する研究です。これによって全身療法を行ったアトピー性皮膚炎患者さんの治療効果と副作用、合併症の実診療における様々な根拠に基づく情報が得られ、患者さん毎に最適な治療方法が明らかになる可能性があります。</p> <p>&lt;個人情報の取り扱いについて&gt;                  資料提供者の個人を特定することはできません。                  &lt;資料提供者にもたらされる利益、不利益について&gt;                  資料提供者の個人情報を公表することはないため、この結果が資料提供者に不利益をもたらす可能性はありません。</p> <p>研究期間(データ収集期間) 2024年3月31日</p>
4. 使用する診療情報	<p>診療情報内容:性別、生年、年齢、身長、体重、初診年月、初発年齢、全身療法開始日時、皮疹スコア、自覚症状スコア、QOLスコア、血液データ(CBC,TARC,IgE)、既往症、合併症、副作用</p> <p>対象診療期間                  2018年4月1日から2019年8月30日</p>
5. 病名	アトピー性皮膚炎

① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会等において厳重に審査され、承認されています。また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。

② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

③ 研究の対象者となることを希望されない方又は研究対象者のご家族等の代理人の方は、事務局までご連絡ください。

☆お問い合わせ☆

国立病院機構福岡病院管理課  
 管理課長

住所 : 〒811-1394 福岡市南区屋形原4丁目39-1

電話:092-565-5534

FAX:092-566-0702

(お問い合わせは、なるべく、FAX又は郵送でお願いいたします。)